

ATAMI ART EXPO

表面の鳥籠図は、1934年の熱海の地図。希望の丹那トンネルが12月に開通したことで、熱海駅が東海連絡線の停車場となり、各地への結びつきが広がった年です。その後1950年に起きた熱海大火は街を壊滅し、建物は大きく変わりましたが、二つの神社、三本の川、傾斜のある街並みなど、この地図からも現在の熱海を連想できます。

ARTの語源は技術を意味するラテン語・ars。芸術家・artistと職人・artisanと同じ出自です。AAEはartの定義をより広く捉える博覧会。熱海を中心に周辺地域の作家が参加しています。

万国博覧会は、1798年にパリで初めて開催されました。日本では初めて公式参加した1873年のウィーン万国博覧会の予行演習として、前年に湯島聖堂で初の博覧会が行われ、それが東京国立博物館の始まりとなりました。このような博覧会・Expositionこそこの小さな街に当てはめて開催します。

この3つの言葉からなるATAMI ART EXPOは、熱海の街に散りばめられた作品をめぐるながら、過去と現在に出会う博覧会を提案します。この地図を片手に熱海に流れる時間を作品と合わせてお楽しみください。

01 起雲閣

10. 25 [fri] - 27 [sun] 9:00-17:00

受付10:00閉館15:00



1919年に建てられた根津重一郎、内田信也の別荘から1947年に旅館として生まれ変わり、数々の文豪に受け継がれてきた。2009年からは熱海市指定有形文化財。入館料大人610円・中学生360円・小学生以下無料

熱海市情報局 4/2・4/2 Showa-cho TEL:0557-86-3101

NPO法人エシカファーム ハチエイチ

NPO EthicaFarm / hachi_8 エイブレード / 和室「ハチ」
静岡県東部の障がいのある方をサポートするNPOエシカファーム。今年はその中一つ「スタジオパレット(生活介護)」の施設を利用しているFumikaさんの作品を展示。何色もの絵の具を描き足し、まるで絵本の中から飛び出してきたような作品を生み出すFumikaさん。彼女から日々生まれるありのままの絵のよさを多くの人に伝えたい。そんな思いから作品を展示します。彼女から溢れでる「自分らしさ」をぜひ体感してください。
https://ethicafarm.jp / Instagram #ethicafarm

藤原ひさ子(雅号)花心

Kashin Fujiwara Hsiao 作家 / 和室「扇」
書のみならず、古い着物や帯を用いて自ら装束を手掛ける。それは、障と装束が相対することで装束が完成する、というのが私の理想とするところから。atomh2449@gmail.com

田村陽子

Yoko Tamura 装幀作家 / 2階展示室
古い布から受ける感動。例えばほころびでも色が褪せていっても、そんな布たちの歩みを感じせながら選んで織ることで、また新たな布を誕生させてきました。今年テーマは「布を愛する」。装束とは大の仲良しの相手をあし、木綿の古布にも魅了してみました。

永澤 稔

Minoru Nagasawa 陶芸家 / 2階展示室
桃山時代に生まれた陶磁器。何となく大胆な造形美のあふれた面白さが特徴です。白、赤、緑、赤と土と釉薬を分け分けた新鮮な色彩。そして斬新な図柄による装飾には遊び心がはいっています。その不思議な美しさに魅了されています。

月岡貞夫

Saduo Tsukagawa アニメーション作家・日本動画協会理事 / 2階展示室
60年間アニメという映像づくりをやってきました。映像は一度観たら消えてしまふもの。観た人の心の中に残りたいと思いつつ、残った時間は少し仕事に充てたいと思いつつ。

中谷れい子

Reiko Nakaya モダンアート作家 / 2階展示室
いかに発想、表現するか考える事は楽しいです。より多くの人に、自由な目で見て、感じて抽象絵画の魅力、楽しさを知っていただけたらと思います。

石井友子

Yuko Ishii 竹作家 / 2階展示室
竹はなぜ倒れていく運命にあるのか。その強さが新しい命を背負い自然のなかで、役割があるのだろうか。人の生活や自然と寄り添うことを大切にしたい。自然エネルギーと共に働けるながら竹が地域のつながりを生み出してくれることを信じています。

02 彫金ギャラリー

10. 25 [fri] - 27 [sun] 10:30-16:30

彫金作家 佐々木武次郎のアトリエギャラリーです。銅板を打ち出し、色彩を施す独自の銅板美術の世界をお楽しみください。

熱海市浦町25-2(浦小公園前) / 25-2 Nagisa-cho TEL:0557-82-9711

佐々木武次郎

Takajiro Saeki 彫金家 / 彫金ギャラリー
銅板にモチーフを描き色彩を施した作品です。この作品は未来への希望を的確に運動感に表しています。

03 三島信用金庫熱海支店 ストリートギャラリー

9. 15 [sun] - 10. 30 [wed] 24時間開館可

熱海のさんしんギャラリーは通りにおいで夜間もライトアップされるため、24時間お楽しみいただけます。年間を通じて、熱海ゆかりの作家たちによる多種な作品が展示されています。会期中は七宝作家 前田裕子が展示を行います。

前田裕子

Yuko Maeda 七宝作家 / 三島信用金庫熱海支店 ストリートギャラリー
私の七宝は伝統技法である有線七宝で表現しています。漆の業地は銀箔・銀線・銀土・漆を施し、800度前後で焼くことで完成。図柄は研究してから根の裏輪や襷みを取り付けます。佇む刻に季節の移ろいをご鑑賞下さい。



04 ぎやるり掲布

10. 25 [fri] - 27 [sun] 10:00-16:00

江戸様布を使った、愛らしく繊細な縮緬工作が所狭しと飾られています。縮緬作家 はうらまるの魅力溢れる世界をお楽しみください。

はうらまる

Hanura maru 縮緬職人作家 / ぎやるり掲布
吊るし懸せられた縮緬細工を始め、使っている生地はすべて、100年以上の時を経て味わいが増した古布。江戸縮緬、枯たした色と繊細な柄。ふんわりと空気を含んだ柔らかな手触り……そんな魅力あふれる縮緬を多形な作品に変えて、再び命を吹き込みます。

05 EOMO store

10. 23 [wed] - 27 [sun] 10:00-18:00

昭和34年製の佐藤油煙店のビルにあるアトリエ併設のショップ。大きく色鮮やかに装飾された独特の内装を生かしたユニークな空間。
www.eatablemanyorders.com
info@eatablemanyorders.com
お問い合わせ 0557-35-9294 (EOMO store)
熱海市緑町6-6 1F / 6-6 1F Ginzacho (駐車場)

エタブル/エタブルオブメニューオーダーズ

EATABLE! Eatable of Many Orders ファッションデザイン / EOMO store
素材や仕仕事への理解に繋がる服や革アイテムをつくるブランド。職人の創造性から生まれた様々な描いた線から生まれた最新作を展示・販売します。陶土器や土偶を見てみると、私たちちのものをつくり続ける動機、ルーツには職人の精神があるように感じられます。

06 Gallery SOOKO

10. 18 [fri] - 27 [sun] 10:00-16:00

アーティスト三澤憲司の作品企画展ギャラリー
TEL:1085@tblz.com.ne.jp
Facebook / Gallery SOOKO
熱海市林方町14-7 / 14-7 Hayashigakko-cho TEL:090-2619-5745 (駐車場有り)

三澤憲司

Konji Mizawa 彫金家 / Gallery SOOKO
「COMBINE-ものモノを繋ぐ-」アトリエでの作業は機軸運動のようにまず手動かす。作品に取り掛かる前、手当たり次第に目も前にもあるもので、木と鉄、石と鉄、木と木、木と木、それらが前でも繋がることで何か生まれる。それは、椅子になったり、テーブルになったりする。ものモノをつなぐ作品を展示します。

07 ACAO FOREST COEDA HOUSE 協庭園

10. 1 [tue] - 10. 31 [thu] 9:30-16:00

日本を代表する建築家・隈研氏の設計により、2017年の秋にオープン。ACAO FOREST (アカオフォレスト) 内にあり、園内に溶け込むようなデザインが施されています。海を一望できる絶好のロケーションから地元、熱海の新名所となっています。ACAO FOREST (アカオフォレスト) 入園料: 大人3,000円 / 小人1,000円
熱海市上多賀 1027-8 / 1027-8 Kamitaga TEL:0557-82-1221 (駐車場)

鈴木敦夫

Asono Susumura 彫金家 / アカオフォレスト
岐阜県生まれ。東京藝術大学大学院修了後、イタリアにて世界文化遺産の教会壁画の修復、パブリックアートを制作する工房に勤務する傍ら、モザイクやブレスコを中心に作品を発表。同大学大学院修士号(文化財)取得。
atsunosuzumura.com/index.html

仲村渉

Wataru Nakamura 彫金家 / アカオフォレスト
鎧金という仕事。炎に焼かれた金層は金層に叩かれて姿を変える。焼いて叩いて、叩いて焼く。叩いて焼く時間をかけて徐々に形が生まれる。彫金師の腕と心を磨き、それぞれの素材の形と質感をご鑑賞下さい。

開催期間: 9月15日(日) ~ 10月31日(木)

*会場ごとに開催日が異なります。ご確認ください。お楽しみください。

AAE 問い合わせ: Gallery SOOKO 090-2619-5745
www.atami-art-expo.jp 080-3260-2737